

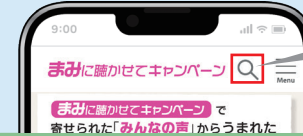
まみに聴かせてキャンペーンで寄せられた「みんなの声」から生まれた 働く仲間が笑顔になる政策

政策内容は
こちらから →



キーワード検索
できます

「まみに聴かせてキャンペーン」に寄せられた声に基づき、田村まみ参議院議員をはじめとする国と地方の組織内・準組織内議員に託す政策（「働く仲間が笑顔になる政策」）をまとめました。



活動・政策内を検索する

カスタマーハラスメント、年収の壁など、キーワードで「働く仲間が笑顔になる政策」内を検索することができます。

1 働く環境



年収の壁の見直し 柔軟な働き方の実現 休暇制度の見直し 職場環境・安全衛生環境の整備

多様な人材の就労支援等 短時間・有期・派遣契約労働者の処遇改善

働く仲間が希望や事情に応じて、安心してイキイキと働き続けられる社会をつくります。

カスタマーハラスメント対策 クレジット不正利用対策 万引き対策 たばこ・酒類の年齢確認提示義務化

働く仲間にとって安心と安全が確保される職場をつくります。

2 暮らし



賃上げの実現 物価高・価格転嫁対策 働く仲間に関わる税制の見直し

働く仲間の手取り収入を増やし、将来にわたってより豊かな生活を過ごせる社会をつくります。

障がい者の就労および地域生活支援 外国人の就労および地域生活支援 自然災害対策

あらゆる立場で働く仲間が多様性を認め合い安心して暮らしていける共生社会をつくります。

3 医療・介護



持続可能な社会保障 適切な負担と給付 介護離職防止

働く仲間が、病気や介護、老後への不安を抱くことなく、安心して暮らしていける持続可能な社会保障制度をつくります。

医療従事者・介護従事者等の処遇改善 医薬品や医療機器等の安定供給

医薬品卸・薬局・ドラッグストアの職場環境整備

質の高い医療・介護を効率的かつ安定的に提供するために、働く仲間が直面する課題を解決します。

4 子育て



子育てと仕事の両立支援 ひとり親支援 教育の機会平等

働く仲間が物やサービス、経済的支援を受けながら、安心して出産し、社会全体で子育てを支え合うことのできる社会をつくります。

保育士の処遇改善 保育士の配置基準見直し

質の高い保育サービスを提供するために、働く仲間が直面する課題を解決します。

5 女性の健康サポート



女性が安心して働ける環境の整備 女性特有の健康問題に対する支援

働く女性が安心して健康に暮らせる社会をつくります。

6 産業・地域の課題



店舗営業における店休日および正月休業 訪日客免税対策

家電リサイクル券の電子化等 新紙幣対策

自転車の利便性向上 交通安全対策 地域公共交通支援

荷捌き用車両対策 ごみ捨て対策

1 働く環境



働く仲間が希望や事情に応じて、安心してイキイキと働き続けられる社会をつくります。

- 年収の壁を見直して、希望に応じて働く時間を増やすことができ、結果として、収入が増え、将来の年金が充実していく環境をつくります。
- 長時間労働をなくすことやきちんと休憩が取れるなど、労務管理を徹底し、安全に安心して無理なく働くことができる職場環境を整備します。
- 働きながらゆとりを持って子育てや介護と仕事が両立できる社会をつくります。
- 短時間・有期・派遣で働く仲間が働きがいを感じることができる社会をめざします。
- 高齢者や障がい者、外国人など多様な人材が活躍できる社会をつくります。

〈寄せられた主な声(原文ママ)〉

最低賃金が上がる中、年収の壁の103万円が変わらない状況で従業員の働く時間、人員が限られている。年収を気にしない人への負担が増えている状態です。

人が足らなくなり、一人一人にかかる仕事の荷重が多くなり、休憩時間が十分に取ることができない。

育児の時短の上限を増やしてほしい。小3までを延ばしてほしい。

子の看護休暇、介護休暇など学年や日数の上限を増やしてほしい。

第3号被保険者制度を廃止してほしいです。年収の壁に加え、社会保障費を払う必要がないため、賃上げを望まない扶養の非正規労働者が労働市場に大量に供給されるので、時給が上がりがちです。雇用主にも社会保障負担を減らすため、賃金を上げないインセンティブが生まれます。第3号被保険者の保険料は第2号被保険者全体で払っているため賃金相場の下げの為に保険料を第2号被保険者が負担してる事になっています。

働いている人達がどんどん年齢が高くなり、もっと高齢者が働きやすい環境にしてほしい。



働く仲間にとって安心と安全が確保される職場をつくります。

- カスタマーハラスメント対策をしっかりと行っていくために、法律や条例の制定、業種別のガイドラインの策定、消費者教育の推進など、あらゆる政策を総動員します。
- 万引き対策、タバコ・酒類の年齢確認提示の義務化、クレジット不正利用対策など働く仲間の目線で職場の負担軽減をすすめます。

〈寄せられた主な声(原文ママ)〉

電話でも、サービスカウンターでも、従業員を大声で呼び捨て、騒ぐ、特別対応、容姿や年齢の侮辱…。もう、お客様は、神様ではなく、店員と同等であることを知ってほしい…。

店舗では人員不足の課題も抱えて、万引き対応だけで長時間取られてしまうと営業に大きな穴をあけてしまうことがあります。

クレジットカードの不正利用被害が止まりません。2023年のクレジットカード不正利用被害額は500億円超になる恐れがあります(出所2023年12月刊消費者信用)。国がキャッシュレスを推進するのであれば、同時に各金融各社のフィッシング対策や加盟店向けの対策など、ソフト面・ハード面のサポートを要請したい。

お酒やタバコを購入する時に、身分証の提示を義務付けていただきたいです。店側からの確認義務では、怒鳴られたりして怖い目に合うことが多々あります。どうか、助けてください。



2 暮らし



働く仲間の手取り収入を増やし、将来にわたってより豊かな生活を過ごせる社会をつくります。

- 原材料・エネルギー価格と労務費の適切な価格転嫁を実現し、物価上昇を超える賃上げが継続して行われる社会をつくります。
- 子育てや介護をしながら働く人のための社会保障制度や日々の業務等に関わる税制度を、働く側の立場で見直し、経済的負担の軽減をめざします。
- 単身赴任など二重生活をしている働く仲間の経済的負担を軽減します。

〈寄せられた主な声(原文ママ)〉

2024賃上闘争に向かっているが、価格転嫁が進んでいない。特に、製造業の価格転嫁が進んでなく、非常に厳しい。

電気代の高騰が家計を圧迫しています。国の対策をお願いします。

物価高騰により生活費による支出が増えていて、毎日仕事を頑張っていますが生活が楽になりません。

保険料の値上げなどで給料が上がっても手取りは増えません。

育児休業を取得する際、雇用保険の給付金受取までの待機期間を短くしてほしい。貯蓄がないと男性育休が現実的に取得できないのでは残念です。

単身赴任手当、帰省手当、家賃補助が課税対象となるために、住民税や社会保険料の負担がきついです。

男性育児休業給付金は、社会保険料を免除されたとしても満額には届きません。収入面からも、個人の有給を優先される方が多い状況です。また、申請から給付までに時間がかかる事も給付金申請を断念する原因となっています。

一時金から社会保険料が控除されますが、育児や介護の休業給付金や傷病手当金の支給算定には一時金が入っていません。

傷病手当金の支給要件を半年後からではなく、期間短縮の検討をお願い致します。

今の食事手当の非課税枠3500円はこの物価高の中低すぎます。

通勤手当がガソリン価格の高騰のため、手当額が非課税限度を超えて、一部に課税される事態が発生している。

あらゆる立場で働く仲間が多様性を認め合い安心して暮らしていける共生社会をつくります。



- 東日本大震災や能登半島地震などの大規模災害の経験を踏まえ、働く仲間の命と暮らしを守る対策をすすめます。
- たばこを吸う人と吸わない人双方がともに尊重される分煙環境の整備をすすめます。
- 障がい者の就労や地域生活における支援を拡充します。
- 選択的夫婦別姓を求める人、性的少数者、外国人などの意見を尊重する多様性を認め合う社会をめざします。

〈寄せられた主な声(原文ママ)〉

能登半島地震から半年以上たとうとしています。しかし、いまだに、断水状態の改善や倒壊した家の片付けなどが、進んでいない状態です。

喫煙者ですが高い税金を支払っているのに喫煙所が少なすぎる。健康増進法も判るが世の中から喫煙者がいなくなったら税金は何で賄うのか。国として真剣に考えてほしい。

私の住んでいる町では高齢化も進んでいますので、災害時、地域で災害弱者をサポートする体制づくりを促進してほしいと思っています。(災害に強い街づくり) 安心して暮らせる街、社会にしていきたい。

子供が小学生2人います、2人共知的障害者で将来が不安です、今はどれだけのお金が必要なのかかわからないので私の人生を捨てて貯金しています。

選択的夫婦別姓について。離婚して初めて、女性の姓の扱いが難しいと感じた。子どもと別姓になると不具合だから婚時の姓のままにしているが、そもそも別姓なら自然だったのにとと思う。選択的夫婦別姓を進めてほしい。

私の職場でもLGBTに対する差別的な言動を見聞します。会社がせっかく同性パートナーへの福利厚生制度を作っても、職場でカミングアウトできる状況ではありません。毎日職場で嘘をつきながら過ごすのは苦しいです。



3 医療・介護



働く仲間が、病気や介護、老後への不安を抱くことなく、安心して暮らしていける持続可能な社会保障制度をつくります。

- 予防医療を広げ、適切な負担と給付に基づいた社会保障サービスの提供をすすめます。
- すべての国民を対象とする日本の社会保険制度（国民皆保険制度）が将来にわたり安定して維持できるようにします。
- 介護のために仕事を辞めざるを得ない状況に至ることのないよう、介護と仕事の両立が可能な介護サービスの提供を確保します。

〈寄せられた主な声（原文ママ）〉

介護予防を頑張っている自治体に国からインセンティブを出せるように制度を見直してほしいです。

ワクチンなどの予防医療を保険対象となるような仕組みにしてほしいです。

少子高齢化が進み社会保障制度は今後どうなっていくのでしょうか。自分たちの世代が老後に年金を貰えるのかも不安です。抜本的な見直しをお願いします。

物価が高騰している中、賃金がさほど上がりません。控除されるものだけがどんどん増えて、老後の生活が心配です。

ひとり親低賃金パートで働いています。なんとか生活してきましたが老後が心配です。

親の介護で仕事を辞めずに済む環境整備（介護、社会とも）をお願いしたい。

親が高齢になってきて将来の介護が不安です。



質の高い医療・介護を効率的かつ安定的に提供するために、働く仲間が直面する課題を解決します。



- 医療・介護の現場で働く仲間の賃金、休暇、労働時間などの処遇を改善するとともに、デジタル技術を活用することで現場の負担を和らげます。
- 一般用医薬品の乱用の問題の対応などで負担が増している薬局・ドラッグストアで働く仲間を支えます。
- 中間年薬価改定の廃止や医薬品等の適正価格での取引、医薬品の安定供給を実現していくことで、医薬関連業界で働く仲間が安心して働きつづけることのできる環境をつくります。

〈寄せられた主な声（原文ママ）〉

介護現場はそれでも人手不足なのに、春闘で他産業は満額回答、ベースが2万3万円と上がる中、介護職は1万円も上がらず5パーセントもありえない。更に格差が広がり、人手不足は加速。業務は増えて処遇が改善されない。介護職員は全職種の処遇を改善して欲しい。

ケアマネは処遇改善もつかず、文書軽減と言われていたのに、いつのまにか書類も増え、法定研修も地域差で補助があるなしがある…ほんとうに自分より年齢が低いこれからのケアマネになって欲しい人もなりたくないと言われます。いつかケアマネがいなくなるかもしれません。

薬価の中間年改定によって、現場社員の負荷がものすごくある。また、頻回改定だと、薬剤の価値に見合った値付けなんてできない。元の2年に1回の薬価改定にしてほしい。

医薬品濫用のおそれのある医薬品の販売規制により、1個販売をしないといけない商品が多数指定されているが、お客様の認知が低く『なんで1個しか買えないんだ』と怒鳴られることがあります。

我々医薬品業界で働く者にとって、薬価の引き下げは優秀な人材の流出や新薬開発に大きな影響を及ぼし、新薬の開発が進まなければ多くの患者さんへ薬をお届けすることができなくなります。



4 子育て



働く仲間が物やサービス、
経済的支援を受けながら、安心して出産し、
社会全体で子育てを支え合うことのできる
社会をつくりまします。

- 休日や夜間の時間帯に働く仲間すべてが、安心して子どもを預けられる社会をめざします。
- 子育てのため仕事を休むことにためらいや苦痛、障壁を感じることはない社会をめざします。
- ひとり親家庭に対する国や自治体の支援を拡充します。
- すべての子どもたちが等しく教育を受けることのできる社会をめざします。

〈寄せられた主な声(原文ママ)〉

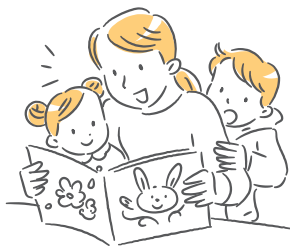
子どもが病気になった時に、安心して預けられる病児・病後時保育施設を増やしてもらいたいです。

子育てのための時短や急な休みをカバーしてくれる同僚に、しっかりとした対価を支払うべきです。気兼ねなく子育てと両立する環境にする為には、カバーしてくれる周りの人の理解を得られる環境を作る事が大切だと思います。

子育てをしやすい環境作り、子育てをしながら働くため、保育士の待遇改善の支援をお願いします。

私はシングルマザーですが、ひとり親家庭の手当が少なく日々の暮らしに支障がきています。

ひとり親家庭です。子供たちが社会に出るまでの教育、医療など生活すべてにおいて、平等に生きることのできる保障がほしいです。



質の高い保育サービスを提供するために、
働く仲間が直面する課題を解決します。

- 保育士不足の解消に向けて、保育の現場で働く仲間の賃金、休暇、労働時間などの処遇と職場環境を改善するとともに、デジタル技術を活用することで現場の負担を和らげます。
- 保育の現場で働く仲間が、ゆとりを持って子どもたちを見守ることができ、質の高いサービスを提供できるよう、保育士一人が見守る子どもの数に関する基準を見直します。

〈寄せられた主な声(原文ママ)〉

保育士の仕事の内容は多岐にわたっていますが、仕事の内容と収入のバランスがあっていないと感じる。

ほとんどの保育士は休憩が取れていない。休憩時間は子供達と食事を取りながらマナーや食事指導、おかわり、詰まらせないか見守ったりと業務にも関わらず休憩とされています。園児が昼寝中は会議、連絡帳記入などがあり、休む暇などありません。行事の準備などは勤務中できないため持ち帰り。家庭との両立が困難です。現状確認と環境整備を行い、休憩が取れるよう改善をお願いします。

保育士の配置基準の見直し。0歳児の3対1の配置基準を見直して下さい。0歳児は月齢によって発達の差が大きいため、一人一人に合わせた活動や関わり方を行います。災害等危険な事があった時、保育士1人では3名の園児を対応することは不可能です。保育士1人で園児3名を抱えることは無理です。



5 女性の健康サポート



働く女性が安心して 健康に暮らせる社会をつくります。

- 生理休暇など女性特有の健康に関する休暇制度や健康診断を充実させていくことで、女性が安心して働き続けられる環境を整備します。
- 女性特有の健康に関する理解を社会全体ですすめていき、女性がさらに尊重される社会をめざします。

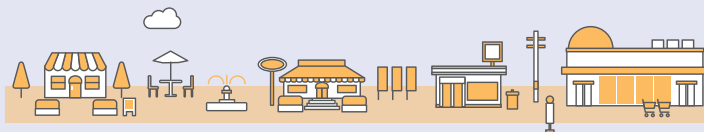
- 女性特有の健康問題や先進的な不妊治療などに対する経済的支援をすすめます。

〈寄せられた主な声(原文ママ)〉

生理痛でも休暇が取りづらく、取れでも無給です。女性同士でも辛さが分からない方もいる上、男性だとなおさら分かってもらえません。

不妊治療の補助金ならびに休暇制度を設けて欲しいです。

6 産業・地域課題



産業課題

- 店舗営業における店休日および正月休業
・店休日および正月休業を設けていくことや営業時間を短縮することは、長時間労働の解消や、人材不足の中で働く仲間がモチベーション高く働き続けられる職場環境にしていくために必要なことであることを踏まえて、加盟組合の労使協議をUAゼンセンの運動として支援するとともに、既存の法律などの活用を含め、行政や地域単位などでの定休日、正月休業日の設定や営業時間の規制を推進します。
- 訪日客免税対策については、免税手続きの現場作業負担の軽減および不備防止のための環境整備をすすめます。
- 家電リサイクルについては、現場作業の煩雑さと負担の軽減に向けて、家電リサイクル券の発行の電子化、簡素化をすすめます。
- 新紙幣対策については、会社負担での改修・更新対応により、労働条件の向上に悪影響を及ぼさないよう国の対策を求めます。

〈寄せられた主な声(原文ママ)〉

元日休日、定休日、営業時間短縮を進めてほしい。

転売防止の対策で様々な方法を行っていますが、大変手間です。より強い法律で転売目的者の数を減らして欲しいです。

家電リサイクル券を店舗で管理は業務が煩雑になります。電子化または、オンラインで管理できるようにしてもらいたいです。

小売店の人員不足が深刻となっています。営業時間の上限や制限を設けて頂きたいです。

新紙幣の発行に伴い、レジ釣銭機のアップデートが必要になります。改修費用は会社負担となり、労働条件向上のための利益が圧迫されています。

地域課題

- 自転車防犯登録の抹消手続きの簡素化
- 自転車置き場利用時の本人確認用ICカードの世帯人数配布
- 自転車置き場の拡充
- 自転車事故対策としての自転車交通ルールの周知拡大
- 通学路・生活道路の安全対策
- 地域公共交通事業者への支援強化
- 荷捌き用車両スペースの設置
- ゴミの分別・収集費用の全国統一化
- 自販機ゴミ箱への家庭ごみ持ち込み投棄対策

